



独立行政法人環境再生保全機構
地球環境基金助成事業



20年後の お堀の環境は 大丈夫？

～次の世代にどんな環境を残していくのか～

2024
2.18
SUN

13:30 ▶ 15:30 受付13:00

集合 ▶ はーばりー みなとホール

定員 ▶ 50名(お堀の環境に興味のある大人や子ども)

要予約



お申し込み ▶

お問い合わせ | 特定非営利活動法人 今治シビックプライドセンター(三谷) Tel 080-3168-7681 / mail : icpc@major.ocn.ne.jp

主催: 特定非営利活動法人 今治シビックプライドセンター 後援: 今治市・今治市教育委員会

どんな生き物が
住んでいるの？

今治城のお堀の「今」

2023年に実施した「お堀の生物調査(子ども参加ワークショップ・ダイバー調査)」、
「お堀の泥の成分分析」から20年後のお堀の環境について考えます。

どんな環境に
なっているの？



13:30~

**開会式・事業概要説明
参加した子ども感想発表**

観察会で感じたこと、
20年後のお堀の環境について、
自分たちができること。

14:00~

お堀の生物調査について

人工の磯であるお堀に住む生物について
犬走から観察した結果やダイバーが潜って撮った写真を基に
お堀の生き物について解説します。



ナビゲーター

小林 真吾

愛媛県総合科学博物館 専門学芸員

日本大学大学院理工学研究科修士。
幼い頃から山菜・キノコ狩り、磯遊びに親し
み、自然を伝える仕事に就きたいと考え、博
物館の学芸員に。
最近では、海辺の生物観察指導のほか、藻類の
調査、古い自然史標本の研究に力を入れている。



15:00~

お堀の「泥」の分析結果について

お堀の25か所の泥を採取した成分分析結果から
お堀の環境はどうかを考察します。
また普段見ることの無いお堀の底を水中ドローンや
ダイバーさんの協力を得て見てみます。



ナビゲーター



藤原 陽一郎

水草研究会会員、愛媛植物研究会会員

瀬戸内海の海洋藻類の調査研究に携わ
る。海岸清掃や海の生き物観察指導にも参
加。ピーチクリーンへの協力のほか、自然
科学をテーマに活動を継続。
また、淡水緑藻のシャジクモ科の調査では、
県内のため池、水田環境、汽水環境を網羅
的に調査し、「愛媛県で確認されたシャジク
モ科のリスト」を執筆中。
水草研究会、愛媛植物研究会に所属し、研
究成果を発表している。



佐伯 圭二

マノダイビング代表

海が大好き!遊びが大好き!沖縄大好き!
以前は沖縄に住んでいましたが、地元に戻
り、今治市でダイビングショップをしています。
元自衛官、元プロボクサーというちょっと
変わった経歴ですが、とにかく遊ぶのが
大好き!

